2026 年　7 月 31 日

心房または心室起源の頻脈性不整脈に対して
カテーテルアブレーション治療を受けられた患者様へ

当院では、心房または心室を起源とする頻脈性不整脈に対して、体表心電図の所見と不整脈の機序・治療効果との関連を調べるための研究を計画しています。この研究では、通常の診療で得られた体表心電図情報および三次元マッピングシステムを用いて得られた診療情報をもとに、体表心電図のマニュアルおよび AI によるスペクトラム波形解析結果と、不整脈基質・回路、治療効果との関連性を検討します。本研究は、通常の診療で得られた情報をもとに行います。この案内をお読みになり、ご自身が研究対象に該当すると思われご質問がある場合、またこの研究にご自身の情報を使って欲しくないと思われる患者さまは、ご遠慮なく下記の担当医師までご連絡ください。

【対象となる患者さま】

2024 年 4 月から 2030 年 3 月まで当院で心房または心室を起源とする頻脈性不整脈に対してカテーテルアブレーション治療を受けられた患者さま

【研究課題名】

体表心電図のマニュアルおよび AI スペクトラム波形解析結果と、三次元マッピング所見・不整脈基質・回路との関連性および治療効果の評価に関する検討

【研究責任者】

群馬県立心臓血管センター循環器内科　西内　英

【研究の目的】

頻脈性不整脈の治療デバイスは高周波アブレーションやパルスフィールドアブレーションなど多様化しており、術前に不整脈の基質・回路を予測し治療戦略を立てることの重要性が高まっています。本研究では、非侵襲的に得られる体表心電図の情報（マニュアル解析および AI によるスペクトラム波形解析）と、三次元マッピングシステムで得られる所見や治療効果との関連性を明らかにすることを目的としています。

【利用するカルテ情報・資料】

診療録、年齢、性別、身長、体重、術前に施行された各種検査結果（体表心電図、心エコー図検査、CT 検査など）、カテーテルアブレーションの手術記録（三次元マッピングデータを含む）、術後の外来での経過の記録などを使用いたします。通常診療で用いられる範囲の情報です。

【個人情報の取り扱い】

登録されたデータは、ご氏名、住所など患者さま個人を特定できる状態で使用することはございません。AI による解析は院内のパソコン上でオフラインにて行い、データが外部のインターネット上のサービスに送信されることはございません。研究結果を学会や学術雑誌に公表する場合は、個人が特定できない形で使用します。

【問い合わせ】

群馬県立心臓血管センター　循環器内科

研究責任医師　西内　英　027-269-7455（代表）